

朝日中学校だより



～ 笑顔あふれるあたたかい学校 ～

令和7年12月1日発行

【教育目標】

進んで学び

豊かな心をもった

たくましい生徒

12月号巻頭言 「水滴穿石」 (11月全校朝会校長講話より)

校長

11月になり、秋もだいぶ深まってきました。校舎の周りの木々たちは葉を落とし、動物たちも冬眠の準備にかかっています。私たちの生活もこれから冬に向かっていきます。今さら言うことでもないが、私たち雪国の人間にとって、冬の生活は厳しいものです。春、夏、秋の生活とは全く違った覚悟が必要です。

さて、今日は、冬を前にして、私が普段から大切にしている言葉をみんなに紹介したいと思います。それはこの言葉です。

「水滴穿石」

これは、「みずしたたりて、いしをうがつ」と読みます。一滴一滴、水のしずくが上から落ちて、その水の量はごくわずかであっても、何年、何十年、何百年と時間が経てば、硬い石にも穴をあけることができる。つまり、どんなに小さなことでもコツコツと続けることによって、大きな成果をあげることができるということを表現した言葉です。

私たち一人一人の力、一回一回の量はとても小さく、少ないですが、困難なことがあっても諦めず、少しずつ少しずつ続けていくことによって、大きな結果につなげることができます。そのことは、部活動や毎日の授業、そして運動会や合唱発表会を通して、みなさんは経験しています。自分の力を、仲間の力を信じ、くじけずにコツコツとがんばり抜くことによって、大きな成果が出たり、すばらしい合唱を唱うことができたりするのです。

これから私たちは厳しい冬を迎えます。春から秋までを「動の時期」、冬を「静の時期」と呼ぶことがあります。「静の時期」という言葉に甘えて何もしないようでは、そこに新たな成長はありません。この厳しい冬の季節に何ができるのか、一人一人がよく考えて生活していくことが必要だと思います。

3年生は進路実現に向けてのラストスパートの時期です。単に高校入学に向けた学力をつけるだけで終わらせず、努力を積み上げ、困難を乗り越えていく人間力をつける機会としてもらいたいと思います。

2年生、1年生もこの時期に学ぶ基礎基本をいかに付けるかによって、3年生へ、そして卒業後の進路実現の土台になっていくのです。

「水滴穿石」(みずしたたりていしをうがつ)の精神を強くもって、厳しいこれからの冬の活動を実のあるものにしてほしいと願っています。



いじめ見逃しゼロスクール集会 11月14日(金)



朝日地区内の3小学校の6年児童の皆さんと、中学生が小グループに分かれ、普段の生活の中にある「いじめ」について話し合いました。朝日中学校区全体でいじめを許さない雰囲気づくりを高めました。

保健委員会花植え作業

11月17日(金)



村上市共同募金委員会から環境整備活動に関わる支援をいただきました。保健整美委員会の生徒によりプランターに球根を植える活動を行いました。花が咲いたら、生徒玄関前に並べたいと思います。

【学割の発行について】

学割の発行は、観光を除く研修等を目的とした生徒の JR 利用の場合のみ発行されます。冬休み中の使用希望者は 12月19日(金) までに申請してください。

12月の主な行事・活動の予定

- 2日(火) 全校朝会
- 3日(水) 学校生活アンケート
- 6日(土) 朝日学習会(3年)
- 8日(月) 三者面談1日目(下校バス13:45)
- 9日(火) 生徒朝会 三者面談2日目(下校バス13:45)
- 10日(水) 三者面談3日目(下校バス13:45)
- 11日(木) 生徒会専門委員会
- 13日(土) 朝日学習会(3年)
- 17日(水) 冬休み計画(しおり作成)
- 20日(土) 朝日学習会(3年)
- 22日(月) 4限授業(下校バス13:45)
- 23日(火) 4限授業 給食最終日 部活動なし(下校バス13:45)
- 24日(水) 2学期終業式(下校バス11:20)
- 25日(木) 冬季休業(～1月7日(水))

年間行事予定等は、朝日中学校 HP にも掲載しています。どうぞご覧ください。